

# あきない通信

No.10

愛媛代表の大西さん

主張発表中四国大会で優勝！



発表する前青年部長の大西啓介さん

去る九月三日(土)、高知県民文化ホールにて行われた「中国・四国ブロック商工会青年部交流会」の主張発表大会において、内子町商工会青年部の大西啓介さんが、愛媛県代表として出場されました。大西さんは、「青年部活動と地域振興・まちづくり」をテーマとして、「レトロバス『ちやがまる』を走らす取り組みを熱く語りました。さらには、この事業を絶対に成功させるには、『情熱』と『覚悟』を持って挑まなければ、お金も集ま

らないし、お客さんに乗せて走らせることな

ど絶対に無理なんだと気づかされた」と六百名を越す聴衆に向けて堂々と発表しました。そして見事最優秀賞に選ばれました。他、各ブロック代表の、八名の皆さんもさすが代表というだけあり、大変レベルの高い、そして熱い発表をされていました。

自分も、一青年部員として、これからの地域活動において、大変参考になる発表を聞かせて頂きました。発表者の皆さん、色々忙しい中、この主張発表に対しての準備、大変だったと思います。本当にお疲れさまでした。

大西さんのメッセージは、会場の青年部員同志に共感を持って受け止められたと思います。本当におめでとうございます。

また大西さんは、来年二月七日(火)に和歌山県で行われる主張発表全国大会に、中国・四国ブロック代表として参加されます。

## 大瀬地区・小田地区全世帯に 買い物環境等に関するアンケート調査を実施！

医療機関、福祉・介護施設、内子町地域医療・健康増進センター等と連携し、安否確認を含めた高齢者専用移動コンビニ事業をはじめとする試験的実践活動で、内子町中山間地域の大瀬地区・小田地区における買い物弱者(高齢者、障害者等)を支援し、一人ひとりの健康と安心・安全を支えるビジネスモデルを構築します。

### 【基本方針】

- ☆「うちこ買い物弱者支援委員会」の設置
- ☆買い物環境等に関するアンケート調査

内子町大瀬地域・小田地域を対象にした「買い物環境等に関するアンケート調査」内容の検討・結果分析・研究

### ☆支援モデル事業の構築

- 委員会において買い物弱者支援事業の方向性を検討
- 先進地調査研究  
「安心・安全見守り台帳」による見守り 他
- 高齢者コミュニケーション支援システムの開発・構築  
安心生活支援サービス：安否確認や商品・サービス受発信システム
- 高齢者の安否確認情報の履歴化・データベース化し、行政・医療機関等と共有出来る「安心・安全見守り台帳」を作成。
- 高齢者移動コンビニの共同配送システムの構築
- 商店街等での買い物の楽しさを味わえる仕掛け、高齢者とのコミュニケーションの場づくり

医商連携！買い物弱者支援モデル構築事業始まる！

今度は、全国に向けて、セージを伝えて下さい。頑張り！大西さん！ 熱いメツ

発行・編集：内子町商工会  
商工会だより編集委員会

会員数 658名 H23.10.1現在  
内子地区 353名  
五十崎地区 164名  
小田地区 141名

本所

〒791-3301 内子町内子1502  
TEL 0893-44-2166 FAX 44-4936

五十崎支所

〒795-0301 内子町五十崎甲1198  
TEL 0893-43-1500 FAX 44-4764

小田支所

〒791-3501 内子町小田81  
TEL 0892-52-2144 FAX 52-3256



買い物弱者支援委員会では高齢者の安否確認や商品・サービス受発信の仕組みが検討されている。

# 地域商店街活性化法学ば！

内子まちづくり商店街協同組合（大西啓介理事長）では9月7日に内子自治センターで地域商店街活性化法認定に向けた勉強会を行いました。

内子商店会では3年ほど前から組織改革委員会を設置し、齋藤多喜夫先生をアドバイザーにお招きして全国の先進事例研究や国、県など関係機関への研修参加などをしながら商店会活性化策を模索してきました。

その中で平成21年に施行の「地域商店街活性化法」を知り、その支援申請に向けて今年3月より作業を進めています。



活性化法は商店街が「地域コミュニティの担い手」として行う地域住民の生活の利便性を高める取り組みを支援することにより、地域と一体となったコミュニティづくりを促進し、商店街の活性化や商店街を担う人材対策の強化を推進するための法律です。

9月7日の勉強会では支援申請の事業計画案作成に関して、5年後の内子商店街の姿を青写真に描きながら、より具体的な取り組みを中心に6時間かけての勉強会となりました。

でした。ほとんど経験の無い方や年配の方も、それぞれに本当にレクバレーを楽しんでおられました。その後の懇親会が大いに盛り上がったことは言うまでもありません。来年度も、第三回のレクバレー大会が開催できると信じて、参加



お陰様で何事もなく、ゲームの方は珍プレーの連続で笑いの絶えない楽しい大会

引き続き、東自治センターにおいて、サービズ業部会親睦事業としてレクバレー大会が行われました。「部会活動は、まず人が集まることから」という発想で始まったこの企画、内子交番チームの参加などもあり、総勢六十九名、八チームでの盛大な大会となりました。今年の猛暑の中、ケガと熱中症の心配をしながらの試みでしたが、

## サービズ業部会 レクバレー大会で交流深める

してくださった皆様にご心よりお礼申し上げます。

### 《成績》

- 優勝 内子チーム
- 準優勝 憩チーム
- 第三位 内子交番チーム

ペットボトルのキャップを集めて世界の子供たちにワクチンを届けよう。

### 清涼飲料など本体がペットボトルのキャップの回収にご協力ください。

キャップ800個でポリオワクチン一人分になります。キャップは、軽くすすいで、シール等をはがしてください。砥部町商工会女性部を通してエコキャップ推進協会E COCAPへ届けます。  
(平成23年9月26日 97kg 38,800個 ワクチン(48人分)を届けたとの報告がありました)





**建設部会**  
**「ミニ小田川大清掃」を実施**

去る七月十日(日)、建設部会(佐藤史信部会長ほか百四十五名)は内山青年会議所と共催して、ミニ小田川(吉田石油く上田組)で、捨てられたゴミ拾いや、土手の草を刈る「ミニ小田川大清掃」を実施しました。



六月の豪雨で流れついた小田川上流からの樹木やゴミ、空缶やペットボトルの除去に汗を流しました。ボランティア活動は、豊秋橋の下で、バーベキュー交流会を開き、建設部会員間の交流を深めました。

**女性塾開講**  
**—輝く女性を目指して—**

女性部では、商業に携わる女性の自己磨き、ひいては地域活性化を目指した学びの場として『女性塾』を立ち上げました。

その第一回として九月二十六日、元南海放送アナウンサーの天野淑子氏を講師として「グッドコミュニケーションはグッドマナーから」と題した、相手を幸せにし売り上げを生むビジネスマナー、コミュニケーションの取り方を、笑いあり、感動あり、楽しく教えて頂きました。



**ひと言メモ**

**接客時中のこんな時、前向きな言葉つかいで**  
してはいけません→〇〇して頂くとありがたいのですが…  
～しないとだめです→～するとよいですね  
どうしてこなかったのですか→何か来られない事情があったのですか?心配したのですよ  
クレーム対応で「絶対そんなことはありません」  
→調べた限りそのようには確認出来なかったのですが、お調べ致します  
そんなことはありません→そのようには考えにくいのですが…

**工業部会**  
**環境変化についての講演会開く!**

工業部会では、去る九月十七日、五十崎自治センターにて、(株)よぎん地域経済研究センター参加・

次回予定《ご参加お待ちしております》  
日時…11月22日午後7時より、  
場所…内子自治センター  
講師…平林茂代氏(松山赤十字病院小児科カウンセラー、えひめ親子・人間関係研究所所長・臨床発達心理士)

シニアフェローの月岡公治氏を講師に迎え、「最近起きてきている環境変化について〜地域経済の現状と基調の変化について〜」と題して、講演会を開催しました。



講演では、「近隣地域の製造業の製品出荷額が、主要企業の撤退等もあり急激に減少している。加えて、人口減で将来の働き手は大幅に減少する。」と環境の変化に対応する経営を提唱いたしました。



さらに、企業が生き残るためには、環境の変化に対応したビジネスの展開の必要性を、松山市の浄化槽製造会社がミカンの皮からオイルを抽出してアロマ製品づくりを手がけた事例で訴えられました。

また、受講者からは、「デフレ後のインフレが地域経済に及ぼす影響は?」など熱心な質問が出され、地域製造業等にとつて意義ある講演となりました。

# 青年部だより

【★うちこ夏まつり】

今年も七月九日(土)に内子商店会主催の実行部隊青年部にて、内子本町通り商店街を中心に盛大に開催しました。

当日は、快晴に恵まれて、《カラツ》とした最高の夏まつり日和でした。

午後より内子児童館・内子小学校・内子中学校・内子高校などに参加いただき、警察・安全協会のみなさまに先導・安全協力をしてもらい防犯パレードをしました。



白バイがカッコいい防犯パレード

各個店と旧図書館には、手作りの「造りもの」が所狭しと本町通り商店街に並べられ、道行く人々の目を惹いていました。



白熱したスーパーボールすくい大会

また児童館裏の駐車場にて、親子で参加するスーパーボールすくい大会をしました。約五十組の親子に参加してもらい、優勝者には豪華景品があるということで皆さん真剣で、涙あり?・笑いありの白熱した大会でした。

夕方から夜にかけて、郷土芸能発表・各種子ども向けイベント・お化け屋敷・青年部や女性部による屋台村で盛り上がりました。

郷土芸能発表会は、こどものダンスから一般の演奏等、幅広い世代の方にご披露いただき、道が通

れなくなるくらいの人ばかりでした。



超人気の青年部の造り物

こども向けイベントに向け準備万端の青年部員。夕方から夜にかけて、子どもたちの笑顔で溢れ返っていました。



女性部の焼きそばは大好評

女性部のおいしい焼きそばも大好評でした。

たくさんの方にご協力いただきました。うちこ夏まつり”。本当にありがとうございました。

# 【★中国・四国ブロック 商工会青年部交流会】



高知で行われた青年部主張発表中・四国大会で最優秀賞を獲得して、記念撮影!

私たちも応援しに行った甲斐がありました。

他県はスピーチの仕方や身振り・手振りで対抗してきましたが、内容で他の追従をまったく許さず、堂々の最優秀賞でした。

来年二月七日に行われる全国大会に向けて、青年部一同、全力で大西部員をバックアップしていきたいと思っております。

みなさんも応援よろしくお願ひします。



# 女性部だより

## 笹まつりによせて

内子支部 武田 京子

内子の笹まつりは、今年で五十四年になる伝統ある行事の一つになります。

今年は、初めて女性部のバザーの販売に参加させてもらったのですが、他県から来られたお客様に、「ぶらりと一人旅をしているんだけど、国道沿いの笹飾りが気に入って、来て見るとこんなすばらしい物が見えるとは思わなかった。」「仙台の七夕よりもすばらしいなあ。」「二つ一つ手を掛けて作っている。」と言って感激してもらい、私もうれしくなりました。

私は十五年間、毎年テーマを考え半年前からコツコツと作っております。大変ではありますが、老若男女を問わず、とても感激し喜んでもらっ



ているのを見ると、「また頑張ろう」と、パワーが出ます。これからも、女性部のイベント等を通して、少しでも大好きな内子の為に、町内外の人と人とのふれあいを結ぶ橋渡しの役になれるよう頑張りたいと思います。

## 中国・四国ブロック

### 交流会に参加して

小田支部 小田 悦子

「やるぜよ！いくぜよ！かえるぜよ！」高知のおなごしはすごい！はちきんの国、高知にて七月、交流会が開催された。今回、特に楽しみにしていた事が二つある。

一つは各県代表の特に志の高い女性達の主張発表。もう一つは、馬路村の組合長、東谷さんの講演である。まず、代表の皆さんはそれぞれ大きな悩みを



抱えながらも、仲間とのひたむきな情熱で、活路を見出している体験発表。その一言一言がずしりと重く、胸に迫り来るものがあった。

また、馬路村の立役者東谷さんのお話。もう駄目からの逆転発想。わずか人口千人で年商三十二億へ。翌日現地入りした時、もはやその瞬間から、村の空気の密度の濃さに身の引き締まる思いがした。小田と同じ山ばかりなのに…である。

あれから二ヶ月。もう確実に季節は次への移行を始めている。

## 由良野の森紀行

鷺野 陽子さんを訪ねて

五十崎支部 稲月 朝美

九月四日(日)女性部五十崎支部は、一日研修で久万高原町へ行きました。

台風一過、小雨模様の中、女性部部長の山岡さん、内子支部長の城戸さんも加えて七人で《自然と人の共生の場・由良野の森》の管理をしている鷺野さんご夫妻に会いに行きました。

どんだん山に入りながら、こんな山奥での生活は不便で淋しくなにかしら…と思いつつ歩きまわりました。

到着すると、放飼いのニワトリがコケコッコと迎えてくれました。ピザを手作りして食べたり、シヨールを藍で染めたり…と初体験の連続でした。手作りのゲストハウスでは、飼っているヤギの乳で作ったチーズケーキ・生豆から煎ったコーヒーをいただきました。

何もなし山奥…とんでもない、そこには大自然の恵みと共生して暮らす知恵、それを支える仲間、豊かさのいっぱいあった場所でした。



隣町にこんな場所があり、素敵で魅力的な人達がいる!!とても感動的で嬉しい一日でした。



# 会員企業紹介

## 大瀬編

この地で昔ながらの味と  
技術を守るんです！

### 山田商店

山田 榮氏

ざる豆腐にゆず豆腐、湯葉など豆腐とこんにやくで知られる山田さん。二十五年前からは昔ながらのにがり豆腐を復活させ生いも百パーセントの拘りのこんにやくは町内の店先はもとより、民宿「来楽苦」の名物コース料理でもある。山田商店は酒たばこ食品はもとより日用雑貨衣料なども扱う田舎町の便利な万屋として長年愛されてきた。現在は息子の憂一さんが買収した。現在は息子の憂一さんが買収した。現在は息子の憂一さんが買収した。現在は息子の憂一さんが買収した。



緑に包まれた 民宿 来楽苦

元を大切に、地域のみならず協力しながら、自分の仕事を面白いとおもい趣味を持って頑張っていれば後継ぎも育ち健康で楽しい生活がおくれる。」と貴重な助言をいただきました。

### 山本商店

代表 山本哲昭氏



大瀬地区 商工会HPより

「やなぜうどん」で有名な山本さんに伺いました。  
「食文化が変わってうどんの需要がどんどん伸びているとは言えないが、先代が小麦を作りその粉で賃打ちから始め現在のうどん屋としてから三十五年になる。奥さんと二人昔からの地域文化を大切に朝四時から遅くまで、みんなに昔ながらの味を守り、美味しいうどんが届けられるよう精をだしていますよ。」  
そしてちなみにおいしい食べ方は？と尋ねるとやっぱり釜ゆでしだちを、大豆だしのおつゆで食べるのがいちばんと思っていた答えが返りました。  
内子のうどんをこの地ならではの



やなぜうどん 山本商店



の食べ方でよそから来た人たちにも、自慢の味を広めていただきました。と思いました。



## 内子町・ローテンブルク市姉妹都市盟約締結記念事業及び展示会・ワークショップについて

私が国際交流でローテンブルクに行くなんて夢にも思いませんでした。

5月に内子手しごとの会会長に就任し、展示会をするので参加してほしいという要請があり、同行する事になりました。

10日間という長期の旅行は始めてで非常に不安の中、私共の従業員、土居勇真が16年前『第3回ホームステイ』に参加しており、是非とも作品を市長に手渡してほしいと、杉の寄せ木細工を託され、参加の決意が固まりました。

展示・ワークショップの荷物が各自割り当てもあり、スーツケース20kgの規定をオーバーし、何度も入替体重計に乗り、当日朝ぎっくり腰になるもコルセットを巻いて出発です。

韓国経由でフランクフルト着、一路バスでローテンブルクに向かう2時間半、見渡す限り山は無く耕作地が続き、時折小高い丘には一面のぶどう畑(ワイン作り)。国土面積は日本と同じと聞いていたが日本では見られない風景に自給率80%が不思議だ。(農水省調べ)

肉の需要が多い為、飼料生産も多く作られているとの事。

ゆるやかな坂を登るとローテンブルクの城壁が見えてきた。ジブリの世界に踏み込んだ感じ。

ケンプター氏、グレーナさん(大変背の高い美しい女性)の出迎えを受け、いよいよローテンブルクの行事のスタート。

**<8月30日>** 参加者全員で市長舎、旧消防署に展示会の準備に一日を費やし展示会場の完成。

翌日 午前中ぶどう畑ワイナリーを見学し、17時より市長舎の4階で伝統である3.25ℓのワインを参加者18人で見事に飲み干し、ハルトル市長始め多くの喝采を頂きました。

18時よりイベントの1つである記念植樹祭(木蓮)が稲本町長・林議長・ハルトル市長・フェアスター第2市長・第3市長様によって無事終了し、19時より展示会場でローテンブルク市の職人を含め約80人をお招きし、からりの山口氏の料理にて立食バイキングパーティで展示会のオープニングセレモニーが開始しました。

私は甚平、女性は浴衣姿で展示物の説明をさせて頂きました。

**<9月1日>** 今日より展示・ワークショップの始まり。



**<9月2日>** 展示場を15時で閉め、今回の目的である調印式が17時から始まり、フェアスター第2市長はフランスのアティスモン市、ロシアのスズダル市に次いで、内子は3つ目の姉妹都市になると強調され、私達18名が感動した一瞬でもあります。

私と正岡俊雄さんご夫婦、山口俊道さんは随時ワークショップの日々でした。

りくうの佐藤さん、炭の大木さん、どぶろくの山本さん達が手の空いた時にワークショップを手伝って頂き和気あいあいの中、山村美佐子さんの和服姿でのお抹茶の接待はローテンブルクの方にも大好評で、私自身もホッとする一時で楽しみにしておりました。

五十崎社中の河内さんは葉の無料配布で日々行列が出来ており、ご苦労様でした。

スイスより多比良さんとの共通の友である、ベアト・フランチご夫婦が7時間かけて会いに来てくれた事も感激でした。展示会も質の高さに感心され、ローテンブルクにもアンテナショップを置いてほしいと、私達に夢のある言葉を頂き今後の自信にも繋がった事と思います。

**<9月4日>** 13時で展示会終了。19時30分より展示会の閉会とローテンブルク市とのお別れ会をして頂き、稲本町長よりハルトル市長へ行灯をプレゼントされ、大変喜んで頂きました。

**<9月5日>** フランクフルト空港を後に、韓国経由で9月6日20時に内子分庁に帰って参りました。

(内子手しごとの会会長 山本 勝美)

# 内子 秋のイベント予定表

イベント名	日 時	場 所	イベントの内容	問合せ先
東京巢鴨地蔵通り 愛媛県内子フェア	10月29日(土) 30日(日)	東京巢鴨地蔵通 り商店街入口	内子の秋の味覚の販売や、 観光PR	内子町役場産業振興課 TEL 0893-44-2123
第4回 うちこ文化祭	11月2日(水) 3日(木) 4日(金)	内子文化創造セ ンター	文芸作品展示、バザー、餅まき 和太鼓・ホルンの演奏、新幹線 等模型列車の運転	内子自治センター TEL 0893-44-3073
第20回 石畳水車まつり	11月3日(木)	石畳清流園	おでん、手打ちそば、アメノウ オの塩焼きなどバザー。竹滑 り台やアメノウオ釣りなど	石畳水車まつり実行委員会 事務局 西岡(職場役場) TEL 0893-44-2111
内子手しごとの会	11月3日(木) 4日(金)	内子座	企画展示即売会 (入場無料)	内子町総合観光センター TEL 0893-44-3790
小田の郷 ふるさとまつり	11月6日(土)・7日(日) 9:00～	スバル周辺	バザー、芸能発表、絵画・ 書道作品の展示	内子町役場小田支所 TEL 0892-52-3111
第31回 五十崎文化祭	11月5日(土)・6日(日) (土)9:00～17:00 (日)9:00～15:00	五十崎自治センター	展示、小中学生俳句大会 (6日のみ)バザー・餅まき	五十崎自治センター TEL 0893-43-1221
第36回 大瀬農業祭 柿まつり	11月6日(日) 9:30～ 雨天決行	大瀬商店街 大瀬自治センタ ー車庫 米蔵	バザー、農産物展示即売、文芸 作品展示、柿のたね飛ばし・柿 の皮むぎ大会、餅まき ふれあいスタンプイベント	大瀬自治センター TEL 0893-47-0102
第9回 和紙創作展	11月12日(土)～13日(日) 9:00～17:00 (日は16:00)	(株)天神産紙工場 展示室	手漉き和紙を使った作品 の展示即売会	内子町商工会五十崎支所 TEL 0893-43-1500
内子東 自治センター まつり	11月13日(日) 9:00～14:00	内子東自治センター	バザー、内子中学校プラスパ ンド演奏、消防署のコーナー、 餅まき、県警音楽隊演奏	内子東自治センター TEL 0893-43-0136
第4回 うちこ100円商店街	11月20日(日) 10:00～14:00 雨天決行	内子商店街	来て見てビックリ！ あっと驚くお値打ち商品 おもしろ商品盛沢山	内子まちづくり商店街 協同組合 TEL 0893-44-2066
第2回女性塾	11月22日(火)	内子自治センター	講師 えひめ親子・人間関係 研究所 所長 平林茂代 氏 カウンセリングワークショップ	内子町商工会 TEL 0893-44-2166

## 最低賃金改正のお知らせ

- 愛媛労働局では、県内すべての労働者に適用される「愛媛県最低賃金」を改正し、10月20日から施行することとしました。
- この決定により、10月20日以降分として労働者に支払う賃金は、1時間647円以上としなければなりません。

## 紅葉の見ごろ情報

小田深山 10月20日ごろから

紅葉ヶ滝(五十崎) 11月上旬

今年(平田)は日本にとって大変つらい年となりました。節電、節約をいつもより意識する年でもありました。千年に一度の天災といわれた東日本大震災では多くの方が犠牲となり、未だ行方不明の方もいます。原発事故も深刻な問題です。また、台風による被害も甚大なものでした。復興にはしばらく時間が掛かるかもしれません。

それでも一日一日が日本にとっては復興へ向けての大切な一日なのだと思いたって感じながら早期の復興を願っています。

(平田)

今年の夏も暑くなつた。残暑も厳しく熱中症で倒れたと各地で報道されています。いつ秋物の服を出そうか迷われたことと思います。今現在九月なかばではありますが、朝晩は涼しくなつたものの昼間は半袖で十分過ぎせませう。この「あきない通信」が出るころにはきつと秋物の服が出揃っているでしょう。

## 編集後記

平成二十三年九月三十日付けで職員の変更がありました。長い間お疲れ様でした。

大野 久美子 退職  
鳴海 千恵子 退職

## 職員異動のお知らせ